

ほりおさんとあそぼう

11月27日 [日]

時間：10時～16時 (この間いつでも)

場所：徳島県立近代美術館 (文化の森総合公園内)

対象：親子(こどもは幼稚園年長児くらい以上)

料金：参加無料 入場には観覧料(一般200円,大学生100円,高校生以下は無料)が必要です

堀尾貞治氏によるワークショップ

「あたりまえのこと」

プログラム (変更になる場合があります)

- 10時～10時30分 「空気をあてる」…息をぶつけっこします
- 10時30分～11時 堀尾さんの制作を見学
- 11時～12時 「手から手へ」…箱の中にあるものを手で触って、その形を紙にかきます
- 13時～14時30分 「1,000個のスーパーボール」…たくさんのスーパーボールを投げます
- 14時30分～15時 堀尾さんの制作を見学
- 15時～16時 「袋と紙つめ」…袋に紙をどんどんつめて、なにができるかな

徳島県立近代美術館では「魅力発見！私たちの美術館」展(11月15日～12月25日)にあわせて、堀尾貞治(ほりおさだはる)さんによるワークショップ「あたりまえのこと」を開催します。

堀尾さんは1939年生まれ。戦後日本美術を代表する前衛集団「具体」の元メンバーで、グループ解散後も精力的に作品を発表している現代美術作家です。

このワークショップは、堀尾さんの制作を見たり、堀尾さんといっしょに、普通に絵を描くのとは違う、体を使った行為や作品の制作などを、親子で体験する催しです。

プログラム最後の「袋と紙つめ」で作った作品は、展示室で12月10日(土)まで展示します。

1日中ではなく、プログラムのひとつでも参加できます。ぜひご参加ください。

絵の具やのりが服についたりすることもありますので、汚れてもいい服装でお越しください。